

令和4年度 全国地域づくり 人財塾

主催：総務省、市町村職員中央研修所

日程：令和4年9月20日(火)～22日(木) (2泊3日)

会場：市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)

千葉市美浜区浜田1丁目1番地(JR総武線幕張本郷駅又はJR京葉線海浜幕張駅からバス10分)

対象：市区町村職員、地域づくりに取り組むNPO関係者及び地方創生カレッジ受講中又は受講済みの方等で、全日程を受講できる者(途中退寮や一時帰庁はできませんので、御注意ください。)

定員：80人

宿泊：研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外出・外泊はできません。

経費：6,200円(食費を除く。)

申込期限：令和4年8月1日(月) 17:00まで

※申込期限前に定員に達した場合は、募集を締め切らせていただきます。

なお、募集定員は80人となりますが、新型コロナウイルス感染防止対策の実施により、実際の受講決定人数は、定員に満たない場合がありますので、御了承願います。

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

申込方法：受講申込書により、FAXでお申し込みください。

(申込様式はホームページよりダウンロード可 : <https://www.jamp.gr.jp/>)

※経費納入方法等につきましては、別途受講決定通知書によりお知らせいたします。

研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただきます。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止またはオンラインに振り替えて実施することがあります。



開催の御案内

地域活性化は、様々な知識・経験を持った人が、その能力とアイデアを活かしながら地域づくりに取り組み、様々な活動が展開されることが大切です。こうした地域づくり活動を自らの手で企画し、実践できる人材(人財)、すなわち「地域づくり人」を育成するため、本講座を開催いたします。地域づくりに熱い志を持つ皆様の御参加をお待ちしております！

地域づくりに実績がある豪華な講師陣、そして熱い志を持つ全国からの参加者と熱い議論をしてみませんか？

【研修内容について】

総務省 地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室

担当：甘利、北島 TEL.03-5253-5392

【申し込み先】 ※申し込みは、受講申込書のFAXのみとなります。

市町村職員中央研修所 研修部 担当：丸山、越川

〒261-0025 千葉市美浜区浜田1丁目1番地

[ホームページ] <https://www.jamp.gr.jp/>

TEL.043-276-3126 FAX.043-276-8484 (FAXによる申し込みはこちら)

問い合わせ先

11:00- 12:00 受付

11:30- 昼食

12:30- 開講・オリエンテーション

12:45-13:00 【講義1:導入】

「人材力の活性化について」 総務省地域力創造グループ人材力活性化・連携交流室

「地域の人材力」向上の必要性と総務省のこれまでの取り組み、参加者への期待についてお話しします。

13:00-14:10 【講義2:実践事例】

「これからの地域づくり人材のロジックとリアル」 地域づくりは自発・自前・自在から

東京都立大学法学部 教授 大杉 覚 氏



1964年横浜市生まれ。東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了、博士(学術)。成城大学専任講師、東京都立大学法学部助教授を経て、現職。総務省地域づくり人材のように関する調査研究会座長、総務省人材育成等専門家派遣事業アドバイザー、全国知事会地方自治先進政策センター頭脳センター専門委員、吉川市総合戦略審議会会長、住田町総合計画・住田町人口ビジョン・住田町総合戦略推進委員会委員長、多摩市第7・8期自治推進委員会会長、朝来市自治基本条例審議会会長、世田谷区参与(せたがや自治政策研究所所長)、その他、国・自治体関係の委員等を多数歴任。著書に、『これからの地方自治の教科書 改訂版』(共著)第一法規、『コミュニティ自治の未来図』(単著)ぎょうせい。

14:25-15:35 【講義3:実践事例】

「教育が創る地域の魅力」 1年で5家庭が移住してきた教育とは!?

株式会社WE 代表取締役 戸田 裕昭 氏



大学卒業後、オフィス家具メーカーにて新規事業創出・地域活性化に携わる。総務省地域力創造アドバイザーや国土交通省離島振興課主催“島っちゃん”コーディネーター、同省スマートアイランド推進事業アドバイザーなどを担い、全国各地の地域における事業振興のアドバイスをこなしている。また、個々人の「やりたいこと」が起点となる事業創出を目的とした事業実施のため起業し、伴走型教育プログラムを開発。小学校の「総合的な学習の時間」での取り組みとして実施している他、企業研修等に採用され、大企業における新規事業創出にも携わっている。

15:50-17:00 【講義4:実践事例】

「あなたの進化で地域が変わる!？」 全国260以上の自治体と共創してきた、地域づくりの秘訣

株式会社あわせ 代表取締役 吉田 基晴 氏



徳島県美波町生まれ。複数のベンチャー企業勤務を経て2003年にサイファー・テック(株)を設立。仕事と暮らしを両立する「半X半IT(Xは個人の趣味)」を掲げ、2012年美波町にサテライトオフィス「美波Lab」を開設、翌年に本社を美波町に移転。同年6月、地方の暮らしの中で感じた地域課題をビジネスの力で解決したいという思いから、パブリックベンチャーの(株)あわせを設立。地方へのサテライトオフィス誘致や起業・創業の支援を軸とした地域振興事業に取り組む。美波町 参与。四国大学 特認教授。内閣官房「未来技術×地方創生検討会」委員。J-LIS 経営審議委員会 委員。総務省 地域力創造アドバイザー。著書「本社は田舎に限る」(2019年に映画化)。

17:10-17:45 【講話】

「地方創生カレッジ等」について

一般財団法人地域活性化センター 事務局長 杉田 憲英 氏

※ 各講師が講義を行っている一般財団法人地域活性化センター等が提供する「地方創生カレッジ」の講座を受講したり、関係HPを参照してから、当財塾に臨むことにより、講義への理解がさらに深まることが期待できます。

8:45 - 9:25 【グループ・トーク①】 グループごとに与えられたテーマについて意見交換を行い、グループとして意見を集約します。

9:25-10:35 【講義5:実践事例】

「新時代の地域ブランド戦略」 ～アフターコロナの情報社会を見方につける極意～

一般社団法人地方PR機構 代表理事 PRプロデューサー 殿村 美樹 氏



1961年京都府宇治市生まれ。1989年、PR専門のTMオフィスを創業し、1992年、地方と文化に特化したPR会社・株式会社TMオフィスを設立。以来30年間で約3,000件の地方PR実績を積む。代表的な実績に、「ひこにゃん」「うどん県」「今年の漢字」などの地方発国民的ブームがある。2019年、TMオフィス創業30周年を機に、地方PRを教える職業能力開発校・一般社団法人地方PR機構を設立。内閣府 地域活性化伝道師。同志社大学大学院ビジネス研究科MBAプログラム「地域ブランド戦略」教員。著書「ブームをつくる 人がみずから動く仕組み」(集英社新書)、「武将たちのPR戦略」(ワニブックスplus新書)等。

10:50-12:00 【講義6:実践事例】

「〈何も無いまち〉に人を呼ぶ！」 エンタメを活用した官民協働のまちづくりとは？

一般社団法人ロケツーリズム協議会 会長/株地域活性プランニング代表取締役 藤崎 慎一 氏



1986年(株)リクルート入社。全社最優秀経営者賞を2年連続受賞。地域活性事業部GMとして、観光振興をはじめ、雇用・定住・教育等地域活性に関する企画・プロデュースに従事。その実績から中央省庁、都道府県等の委員を歴任。2003年(株)地域活性プランニングを設立。企業コンサルティングの知見を活用し、自立可能な地域活性の仕組みづくりと人材育成を指導。また国内唯一のロケ地情報誌『ロケーションジャパン』(3.5万部)の発行人として、地域の魅力を効果的にPRする手法“ロケツーリズム”を提言し、全国の自治体でシビックプライドの醸成や官民一体のまちづくりを実践。
<主な委員会等> 内閣官房 ふるさとづくり有識者会議 委員 / 総務省 地域力創造アドバイザー / 観光庁・復興庁 世界にも通用する究極のお土産フォーラム」プロデューサー / 内閣官房 地域活性化伝道師 / 経済産業省 地域活性キーパーソン 座長 / (一社)ロケツーリズム協議会 会長

13:00-14:10 【講義7:実践事例】

「クリエイティブな地域づくり」 ～課題解決思考から価値創造思考へ～

一般財団法人地域活性化センターフェロー・人材育成プロデューサー 前神 有里 氏



2018年愛媛県を退職。現在、まだ名前のない働き方をフリーランスで実践中。流しのコミュニティナースとしても活動。県職員時代は、協働自治による行革、地域包括ケア・虐待防止、地域担当職員として地域に深くかかわる。2010年～総務省の人材力活性化研究会構成員となり、全国地域づくり人材塾の設計からかかわる。2014年～3年間(一財)地域活性化センターへ派遣され、クリエイティブ事業室長として人づくり・地域づくり支援に従事。大切にしていることは、生きづらさを抱えた人を置き去りにしない地域づくり、タタカワナイ・キソワナイ・キョウセイナイこと。地域活性化伝道師、地域力創造アドバイザー。愛媛県在住。

14:25-15:35 【講師との直接対話①】

受講決定通知後の事前アンケートの希望に沿ってグループに分けられ、講師が受講者からの質問に応える形式で直接対話を行います。直接対話は、講師の話聞くだけではなく、他の受講者の意見を聞きながら、「みんなで学び合う場」です。

講師1 大杉 覚 氏

講師2 戸田 裕昭 氏

講師3 吉田 基晴 氏

講師4 殿村 美樹 氏

講師5 藤崎 慎一 氏

講師6 前神 有里 氏

15:50-17:00 【講師との直接対話②】

17:15-18:25 【講師との直接対話③】

18:35-19:00 【グループ・トーク②】 グループごとに与えられたテーマについて意見交換を行い、グループとして意見を集約します。

8:45-10:35 【グループ・トーク③】 グループごとに与えられたテーマについて意見交換を行い、グループとして意見を集約します。

10:50-12:00 【事例報告】

「全国地域づくり人財塾」の卒塾生から、現在の地域での活躍について報告していただきます。

山形県米沢市 教育委員会 教育管理部 社会教育文化課 主査 青木 千尋 氏

長崎県佐世保市 都市整備部 都市政策課 主任技師 山邊 幸弥 氏

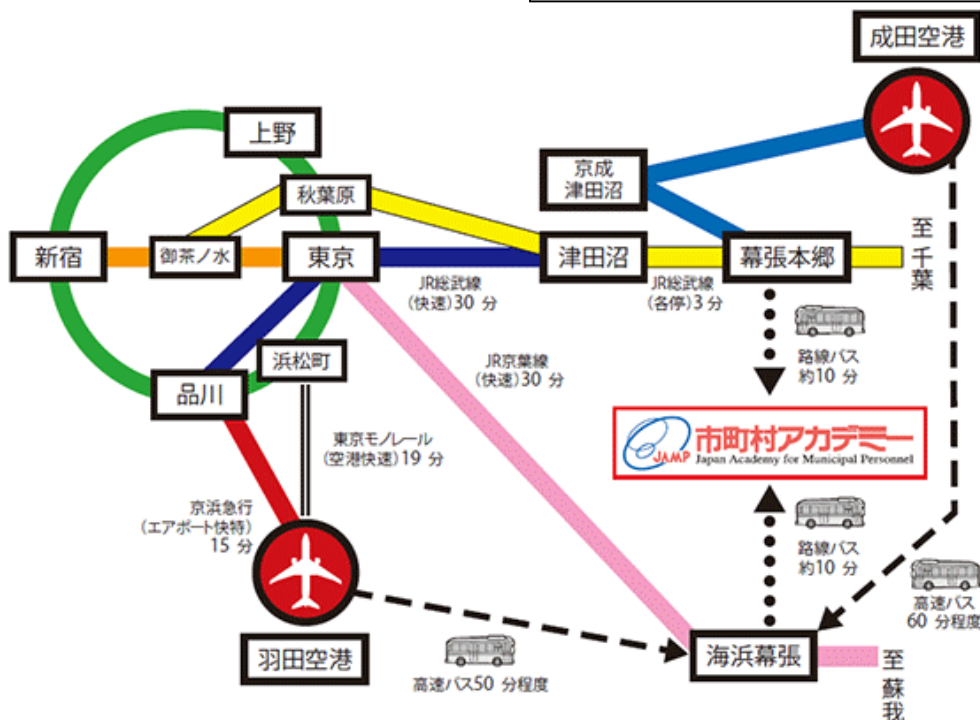
13:00-14:10 【成果発表と振り返り】

講師と受講者で3日間の研修を振り返ります。人財塾で学んだ知識、結んだ縁を持ち帰り、地域づくりに活かしていきます。

14:10 閉講

研修所までの交通の御案内

- 市町村アカデミーは、「幕張メッセ」がある千葉市の幕張新都心の隣接地にあります。
- 東京駅や羽田空港からおよそ1時間の位置です。
- JRで来所される方は、「幕張本郷駅(総武線)」または「海浜幕張駅(京葉線)」が最寄り駅です。
- 詳細は次のアクセス表を参照してください。
<https://www.jamp.gr.jp/access/>
- 研修生の方は、必ず公共交通機関でお越しください。



総武線(快速)	東京モノレール	高速バス
総武線(各停)	京急線	路線バス
京葉線(快速)(各停)		